

日本看護協会による『夜勤・交代制勤務に関するガイドライン』の策定、厚生労働省からは雇用の質改善に向けた推進計画が公表されるなど、医療者の就労環境改善に向けた動きが相次いでいる。看護職の絶対的供給数が不足するなかでの就労環境改善は、難しい課題であり、看護管理者にはさまざまな創意工夫が求められている。

8月号では特集1で就労環境改善をめぐるこれまでの経緯と、最近の施策について情報整理を行なうとともに、特集2では看護師のパートナーとして欠かせない看護補助者の活用について、役割分担と能力開発という視点から、今後向かうべき方向性を共有したい。

特集1 看護師が働く環境を改善する

これまでの流れと今後のありかた

- 医療従事者の交代制勤務マネジメントの変遷と今後の課題
- 医療分野の「雇用の質」向上プロジェクトチーム報告と今後の方向性
- 是正勧告調査などの先行研究から知る医療労働環境の実態
- 『夜勤・交代制勤務に関するガイドライン』を読む——労働問題を専門とする弁護士からの立場から

特集2 看護補助者の活用 機能的役割分担と能力開発

- 看護補助者のさらなる活用に向けて看護管理者に求めたいこと
- 実践報告①済生会熊本病院の取り組みから
- 実践報告②帝京大学ちば総合医療センターの取り組みから
- 看護補助者の雇用形態の違いによる労務管理・人事管理の基礎知識

増刊号予告 vol.23 No.8 (2013年7月発行)

特集1 世界に通用する看護マネジメントスキルを身につける ツールの活用による個人と組織の変化

特集2 マネジメントリフレクション研修を評価する 気づきとその概念化の視点で

【シリーズ】もうひとつうえの看護の力(最終回)

NICU—小児科病棟—外来、そして退院へとつなぐ小児看護専門看護師の協働

編集後記

●本年度予算が5月15日に成立しました。弊誌では成立翌日に、厚生労働省看護課長の岩澤和子氏に本年度予算のなかから看護にかかわる重点政策についてお話を伺うことができました。政治と日々の仕事と暮らしが直結していると感じる機会はなかなかありませんが、今回お話を伺って、当たり前のことですが政治とはいまの環境をよりよくするためにある、と再確認しました。●前年度以前から継続している事業(予算)で、まだ効率的に活用されていないものもあるそうです。病院のマニパワーや運営予算にも限りがあるなかで、これら事業を活用することで、病院が提供する看護や就労環境の質を効率的に高めることができるものと思います。厚生労働省や日本看護協会の施策にぜひアンテナを上げてみてください。弊誌もできるだけタイムリーかつビビッドに情報提供ができるよう努めてまいります。(小齋)

●人間はいつから記録を残すようになったのでしょうか。古代メソポタミアの王宮にはすでに、記録を管理するための場があったといえます。すべての事象は記録された瞬間、過去の出来事になりますが、その記録によって未来は変わります。正確な評価・記録を、的確に次のステップに反映させる。この繰り返しにより良い看護の実施が可能になるということを、本号の特集で再認識しました。●10年間ほど、寝ている間にみた夢を起きてからできるだけ記録するという習慣がありましたが、先日知人の勧めでやめました。代わりに毎日日記をつけ始めたのですが、こちらはどうにも滞りがちです。続ければそのうち役立つに違いない……と思いつつ、空白の目立つ日記帳を開いては三日坊主を嘆いています。より良い明日のために日々の正確な記録を残し、昨日のわが身を省みていきたいと思っています。(笹山)

看護管理 第23巻第7号

2013年7月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2013, Printed in Japan

定価 1575 円(本体 1500 円 + 税 5%)

2013 年年間購読料

冊子版 18450 円

冊子+電子版/個人 21450 円

冊子+電子版/共有 24300 円

電子版/個人 18450 円

電子版/共有 21300 円

(いずれも税込、送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当 小齋、笹山、伊藤)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先/医学書院販売部

TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/13/¥250/論文/JCOPY]は、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

【Facebook 始めました!】アカウントをおもちの方は「看護管理」で検索していただき、「いいね!」をよろしく願いいたします。
http://www.facebook.com/kangokanri1991
© twitter アカウントは、@kangokanri です。
あわせてフォローをお願いいたします。